



住吉台中学校区
学校支援地域本部だより

平成 27 年 9 月 28 日発行
NO.3



★ 親子ウォークラリー ★

7月5日(日)子ども教室「住吉だっ子」主催の親子ウォークラリーが開催されました。小学生親子 35 組がゲームやクイズに挑戦し成績を競いました。また小学校の先生方や地域の方と一緒に、中学校の齋藤校長先生、永山先生、ダグラス先生、中学生 19 名もボランティアとして参加しました。小学生親子とボランティア総勢 170 名が集まった大イベントに、参加者からは「楽しかった！」の聲がたくさん寄せられました。



★ 職業人の話を聞く会 ★

7月15日(水)3年生を対象に「職業人の話を聞く会」が行われ、講師として住吉台在住の方2人においで頂きました。

ひとは作曲家の木村政巳さんです。音楽の道を選んだ経緯や、「純粹芸術であるファインアートの道を選んだことでつらいこともあったが、夢だった交響曲を作ることが50年目にやっと実現できた。芸術の道はリスクは大きいですが、私にとっての作曲はライフワークであり、一生かけて行う仕事」とお話されました。また木村さんの作られた曲も披露してくださいました。



もうひとつ方は、西4丁目のグループホームひまわりの管理者、松藤みづ子さんです。ご自身の子どもの時代について、「親には反発していたが、感性はみんな違うので、親やいろいろな人と話すのはためになる。まわりは自分を気にかけてくれていたんだと大人になってから気づいた。」と話され、「なんでもポジティブに考えるようにして、失敗しても勉強になったと思おう。」と中学生にエールを送って下さいました。



★ サマースクール ★

7月23日、24日小学校でサマースクールが開催され、中学生ボランティア21名が参加し、算数のプリントを解く小学生の指導補助をしました。参加した中学生からは「丸付けをしたプリントを返す時に『ありがとうございました』と言ってくれてうれしかった」「小学生が一生懸命に勉強していて、自分も頑張ろうと思った」というような感想がありました。





小学校



★ けやきまつり ★

7月10日(金)けやきまつりに地域のお店が4店参加しました。恒例の笠松会の「昔あそび」、りんごの木文庫の「読み聞かせやお話」。また新規出店は東5丁目にお住いの吉川さんによる「音楽のお店」、コンパス住吉台は昨年度の3年生が作ったカルタを使っての「カルタ大会」。どのお店も児童の元気な声が響いていました。



住吉台ふるさと夏祭り ア・ラ・カルト



7月25日(土)住吉台ふるさと夏祭りが行われました。オープニングは「住小ソーラン」、続いて「住吉だい鼓」。賑やかにステージ発表が行われる中、ステージ脇では7名の中学生ボランティアがステージ発表をサポートしました。

また公園入口では小学校「オオムラサキクラブ」が蝶の飼育とハウスの維持のために募金を行っていました。今年は蝶と幼虫を持参し会場の皆さんにもご覧いただきました。お陰様で14086円の募金が集まりました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

翌25日(日)早朝からの片づけには中学生ボランティアが多数参加し、テントや机のかたづけなどてきぱきと働いてくれました。

地域の一大イベントは小学生、中学生、地域が一つになって行われ、それぞれに思い出深いものとなったことでしょう。



みんなで参加しよう！地域イベントのおしらせ



第25回学区民大運動会

10月4日(日)9時～

住吉台小学校校庭(雨天時体育館)

しゃべり場ナイト

10月30日(金)19時～

住吉台コミュニティセンター

26年～28年度、歯の衛生モデル校に住中が指定されました。生徒が調べたこと学んだことを発表します